

exemONE

最近の技術変化をリードするクラウドコンピューティングとMSA、 さらには様々な技術の複合的な利用により、統合モニタリングの必要性が 増しています。

現代のIT パフォーマンス管理は、インフラストラクチャ、アプリケー ション、ネットワーク、ユーザーエクスペリエンスなど、さまざまなIT コンポーネントのヘルスチェックとパフォーマンスを包括的にコントロー ルする流れとなっています。

この変化は、ITモニタリング分野の革新的なアプローチを必要とし、統合モニ タリングという新しい形、つまりフルスタックオブザーバビリティーツール 『exemONE』が誕生しました。



All-in-One 統合監視ソリューション









Application





Database

Log

細分析

Infrastructure

インフラ環境におけるシステムパフォ -マンスメトリックの収集と分析

ノード単位の詳細モニタリング

Kubernetes

OpenTelemetry+セルフエー ジェントベースの収集

秒単位の問合せによる DB パ フォーマンスの詳細モニタリング 各種ログ収集による連携履歴の詳

製品紹介

exemONE は、さまざまな IT システムで構成されたデータを収集および管理し、単純な監視だけでなく分析と追跡を可能 にするオブザーバビリティーを提供する IT 統合監視ソリューションです。 インフラストラクチャ、クバネティス、アプリ ケーション、データベース、ログなど、システム全体のフルスタック監視と柔軟なダッシュボード構成が可能です。

特長



さまざまな ITプラットフォーム環境の サポート On-Premise + Cloud



Oneプラットフォーム 複雑なシステムの 集中監視



統合モニタリング 全領域を網羅する可視性を 確保



View Pack ゾーン別のパッケージ化された ビューによる簡単な画面構成



データ連携分析 データ相互照会による正確な 診断および分析レポートの提供



高速データ分散処理 検証済みのデータ収集と分析



クエリエンジン カスタマイズ可能な メトリックのサポート



リアルタイムイベントとアラート すべてのパフォーマンス指標の アラート設定

사업 및 제품 문의 salestop@ex-em.com/02-6738-6307(6340)

主な機能

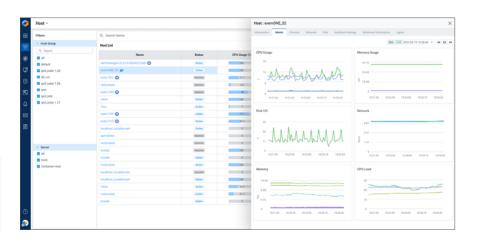
ゾーン別モニタリング

exemONEは、エクセムの既存のDB、およびアプリケーションオブザーバビリティーツール『MaxGauge』の独自のデータ収集方式を引き継ぎ、長年にわたる顧客環境で蓄積してきた技術力と安定性に基づいています。 ITシステムで発生するさまざまな形式のデータを 1 つのプラットフ ォームに統合管理して、システム音稼働状況や問題の状況を迅速に把握し、正確に分析することができます。

Infrastructureモニタリング

多数のインフラストラクチャサーバーシステムとパフォーマンス指標の統合監視を提供します。 ホストを検索したり監視指標を設定したりすることで、状況に応じた柔軟な監視が可能です。

- ■オンプレミスとクラウドの統合管理
- ■インフラ統合または個別ユニットの詳細モニタリング
- ■Host/Container による詳細モニタリング



Kubernetesモニタリング

クバネティス環境で構成されたさまざまな Private または Public 環境の監視が可能です。 各詳細モニタリングにより、システムの信頼性を維持し、リソースを効果的に管理および拡張できます。

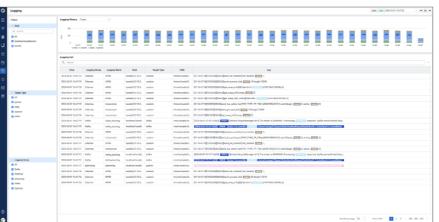
- ■Pods、Nodes、Containers、Clusters の状態およびイベントの監視
- ■Cluster で実行されるアプリケーション のパフォーマンス監視

Log モニタリング

ユーザーグループごとに必要なログとパターンを設定して収集できます。 分散型開発 および運用サーバーで発生するログもリアルタイムの収集で監視でき、発生したパターンを照会してアプリケーション/サーバー/データベースのパフォーマンスデータとともに分析できます。

タイプ別ログファイルのリア ルタイム収集(Infra、 K8s、App、DB など) タ グベースのログ連携追跡分 析(App+DB、K8s+Pod な

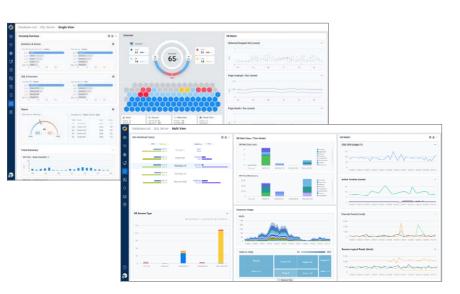




Databaseモニタリング

さまざまなデータベースのグループ化し、リアルタイムモニタリングと事後分析が可能です。 データベースの全体状況、Wait Class、リソース使用量、指標モニタリングなど、データベースパフォーマンス管理に最適化された画面で構成しました。

- さまざまな異機種データベースの統合監視
- Active Sessions、Lock など Stat/Wait イベントの分析
- データベースサーバーのリソース監視を同時に 提供する
- MaxGauge の代表分析画面である Performance Trend を提供



Application モニタリング

さまざまなアプリケーションが稼働する環境のパフォーマンス監視により、リアルタイムパフォーマンス指標と詳細なCall Trace 追跡分析まで、アプリケーション全体の監視と分析が可能です。

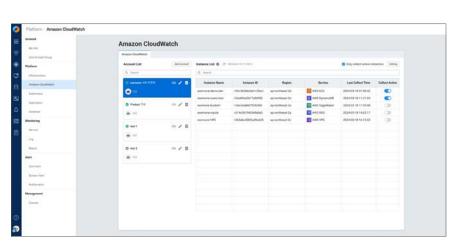
- Latency、TPS、Throughput、Errors などの主要なサービスパフォーマンス分析
- サービス応答遅延時のパフォーマンス遅延 クエリの追跡
- リアルタイムアラームによる迅速な分析対応



Amazon CloudWatch モニタリング

Amazon CloudWatch API を使用する と、 AWS クラウドリソースと AWS で実 行されているアプリケーションの監視が可 能になります。

- AWSサービスのメトリック、アラーム、ログなど AWS CloudWatch の 主な機能を確認する
- EC2、RDS、S3、Lambda、ELBな ど、さまざまなAWSサービスのパフ



3

主な機能

統合分析

Flexible Dashboard

統合ダッシュボードを使用して、管理対象システム全体のインフラストラクチャ、アプリケーション、データベース、イベントなど、すべての領域を網羅する可視性を提供します。 One プラットフォームに基づく複雑なシステムの集中監視が可能で、View Pack 機能を使用してさまざまな監視領域を簡単に構成できます。

□アモニタリング指標を選択してVew Pady パッケージング画面を提供する ューザー固有のビューを作成して独自のパッケージングを構成可能



各ウィジェットを独立してモジュール化して他のプロジェクトや画面で簡単に再利用できます。変更が必要な場合は、そのウィジェットのみを変更してメンテナンスできます。





Analysis

トランザクションパフォーマンスの推移からトップトランザクションとSQLパフォーマンスまで、さまざまな分析機能を提供します。 MaxGauge で検証されたDBMS固有のカスタムモニタリングと分析が可能で、システムの安定性を確保し、最適なパフォーマンスを維持することができます。

さまざまなトランザクションとデ ータベースのタイプ別のパフォー マンス推移分析

[Performance Trend]

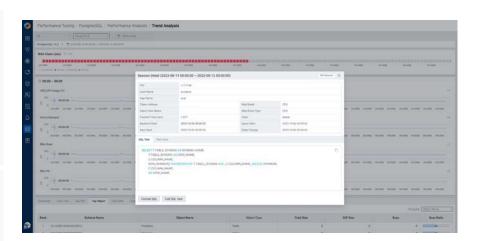
- TrendAnalysis, Exception Summary
- ■SQL, Event, Session, Segment, Alert, Planなど

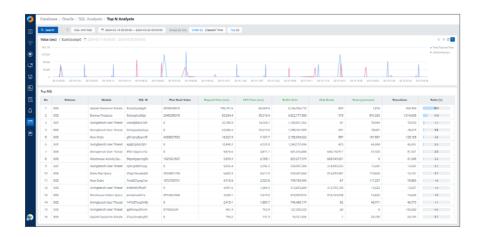
日付別/区間別リソース

Top-N SQL 抽出と統計分析

[Top-NAnalysis]

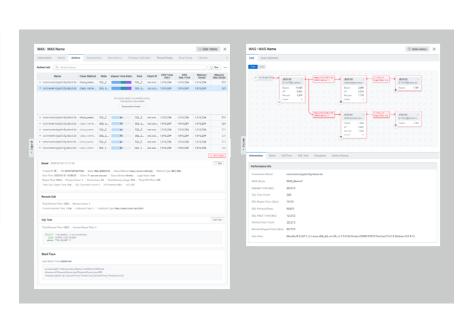
- *T*op *T* ransaction
- Top SQL, Schema, Procedure, Module





パフォーマンス遅延アプリケーション の Service-Level Call Trace 分析

- ■パフォーマンス遅延トランザクションの詳細 分析
- ■ボトルネック発生区間の Method-Level Call Trace 提供
- ■遅延 SQL の分析と Bind Value の提供



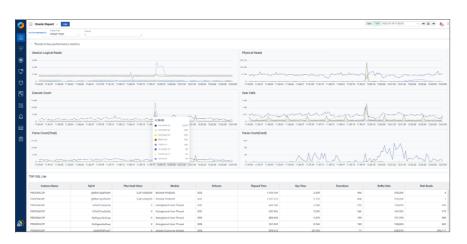
 $_{5}$

主な機能

Report

ユーザーはレポートテンプレートを直接編集してカスタムレポートを作成および出力できます。 Daily / Weekly / Monthly などの期間別のレポートを提供して、システム全体の分析と管理を容易にすることができます。

- ダッシュボードのエクスポート
- テンプレートの編集
- タイプ別レポートスケジューリング機能

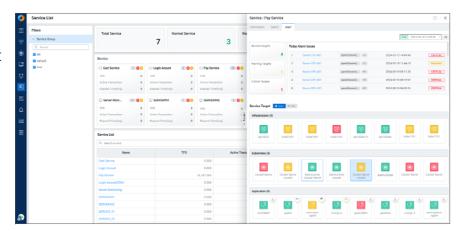


Service

各サービスの状態とパフォーマンスを継続的に 監視できます。

■サービス別 TPS、Active Transaction、 Elapsed Time 情報の提供

サービス固有のしきい値設定と異常状態アラー ムの提供

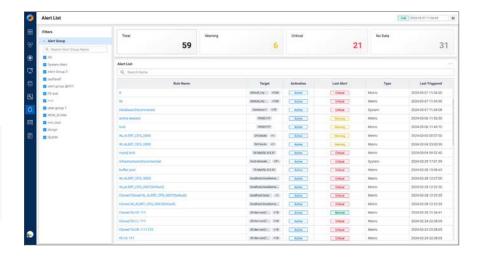


Alert

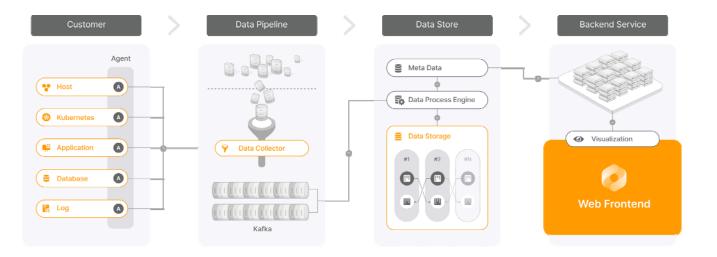
すべてのパフォーマンス指標のアラーム設定とSMS/Mail 連携が可能です。 アラーム発生直後に情報を確認できます。

・アラームチェック周期、最大発生回数、 チェック停止時間など選択オプショ ンを提供

■2 つ以上の指標を組み合わせたアラー ム発生可能



アーキテクチャ



仕様

SMS

Linux

CentOS 6.0以降 RockyLinux8.0以降 Red Hat Server 5.0以降 Ubuntu 12.04以降 Debian 8.0以降 SUSE 11以降

Unix

AIX 5.x 以降 HPUX 11.x 以降 Solaris 10以降

Windows

Windows Server 2008 이상(x86/x64 を含ま)

Kubernetes

K8s 1.16 以上 * Cloud プラットフォームのサポート

Database

Oracle 12c以降 PostgreSQL9.6以降 MySQL5.7以降 MariaDB10.x以降 SQL Server 2012以降

*PublicCloudサポ ート

Application

Java 6 ~ Java 19 Node.js 12 ~ 17 Python 3.7 以降 .NET 4.5 以降 OpenTelemetry

7